

第1学年国語科学習指導案

日 時 平成20年11月12日(水) 5校時
児 童 1年B組 男8名 女11名 計19名
指導者 沼山 綾

1 単元名 くらべてよもう

2 教材名 「じどう車くらべ」(光村1年 上)

3 単元の指導目標

【関心・意欲・態度】・自動車の「しごと」と「つくり」について、興味を持って読みとっていきこうする。

・乗り物の本などに興味を持ち、進んで情報を集めようとする。

【書くこと】 教材文を参考にして、簡単な組み立てを考えて好きな自動車の「しごと」と「つくり」を説明する文章を書く。

【読むこと】 三種類の自動車について、「しごと」と「つくり」の関係を考えながら内容の大体を読む。

【言語事項】 片仮名で書く語を読んだり書いたりする。

4 単元について

低学年の読むことの目標は(3)「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。」である。本単元では、内容「時間的な順序、事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。」エ「語や文のとしてのまとまりや内容、響きなどについて考えながら声に出して読むこと。」と深く関わっている。

本教材は、自動車という児童が興味・関心をもつ素材を扱った説明文である。文章構成は「問い」答え」という形であり、その中で3種類の自動車の事例について「しごと」と「つくり」という二つの観点で述べられている。この二つの観点は「そのために」という言葉でつながれており、3つの事例はすべて「しごと・そのために・つくり」という同じ文型で述べられている。このことから、「しごと」と「つくり」という二つの観点を関連付けたり、3つの自動車を比べたりし、内容の大体を読み取る指導に適していると考えられる。

また、教材文の後には、はしご車についての問い、救急車についての説明の例が載せられている。学習した説明のしかたを用いて表現活動をすることで、簡単な組み立ての文章を書く力を育てられると考える。

5 児童の実態

児童が入学して初めて出会った説明文は、「いろいろなくちばし」である。説明文の基本的な文型である「問い」「答え」を探しながら、説明されている内容の大体を読み取る学習をしてきた。そして、挿絵を使ったり、動作化をしたりして、言葉に着目して読み取りを深めてきた。

児童は、平仮名・片仮名・漢字を読んだり書いたりすることが楽しく、国語の学習に意欲的に取り組んでいる。しりとりなどの言葉遊びを楽しんだり、読み聞かせを喜んで聞いたりしている児童が多い。その反面、言葉のまとまりとして文章を読めない児童や視写を苦手な児童が数名おり、個人差がみられる。

6 指導にあたって

「つかむ」の段階では、自分たちの力で「自動車図鑑」を作ることを予告することで、文章を読み取る活動に目的意識と必要感をもたせたい。また、「いろいろなくちばし」で学習した「問い」「答え」の構成を想起し、「じどう車くらべ」でも同様に「問い」「答え」の構成であることに気付かせたい。そして、問いの文から「しごと」と「つくり」について関連付けて読み取っていくことを把握させたい。

「たしかめる」段階では、「しごと」「つくり」にサイドラインを引かせ、自分の考えをしっかりとって話し合いに参加させたい。さらに、文章中の言葉と挿絵・経験、動作化を結びつけたり、「そのために」という言葉に着目させたりして「しごと」と「つくり」の関連性を読み取らせることで、課題に対する答えをまとめさせたい。

「ひろげる」の段階では、図書館の本や自分の本から好きな自動車を選び、これまでの学習をもとに、「しごと」と「つくり」を説明する文章が書けるようにしていく。これまでの学習をもとに、人に聞いたり、資料を読んだりして集めた情報を書き写したり書き換えたりして表現を工夫させたい。

7 指導計画と評価規準

段階	時間	学習内容	評価規準 【】 評価の観点 () 評価方法
つかむ	1	・全文を読み、初発の感想をもつ。 ・新出漢字や片仮名の読み方について確認し、音読する。	【関】 自動車について、興味を持ちながら発表したり、感想を書いたりしている。 (発言・ワークシート)
	2	・形式段落に番号をつける。 ・「問い」の文を見つけ、学習の見通しをもつ。	【読】 文末表現を手がかりにしながら問いの文を見つけている。 (サイドライン・発言)
たしかめる 本時	3	・バスやじょうよう車の「しごと」と「つくり」を読み取る。	【読】 バスや乗用車の「しごと」と「つくり」を理解し、それを関連付けながら、内容の大体を読み取っている。(サイドライン・発言)
	4	・トラックの「しごと」と「つくり」を読み取る。	【読】 トラックの「しごと」と「つくり」を理解し、それを関連付けながら、内容の大体を読み取っている。(サイドライン・発言)
	5	・クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取る。	【読】 クレーン車の「しごと」と「つくり」を理解し、それを関連付けながら、内容の大体を読み取っている。(サイドライン・発言・動作化)
ひろげる	6	・はしご車の「しごと」と「つくり」を調べまとめる。 ・自分の好きな自動車を選ぶ。	【読】 はしご車の「しごと」と「つくり」を調べるために、資料から読み取っている。(ワークシート) 【関】 本から好きな自動車を見つけている。(行動)
	7	・自分の好きな自動車について図鑑を作る。	【書】 自分の選んだ自動車について、「しごと」と「つくり」を関連付けて説明文を書いている。 (ワークシート)
	8	・できあがった図鑑を交換して読み合い、感想を交流する。	【関】 友だちの書いた図鑑を読み合い、そのよさに気付いている。(発言)

8 本時の指導（4／8）

（1）目標

【読むこと】・トラックの「しごと」と「つくり」を理解し、それを関連付けながら読み取ることができる。

（2）本時の具体的評価規準

A 十分満足	B おおむね満足	C 努力を要する児童への手立て
トラックの「しごと」と「つくり」を関連付けて、その必要性や利便性を考えながら説明している。	トラックの「しごと」と「つくり」を理解して、それを関連付けながら、発表している。	挿絵と教材文を照応させながら、トラックの「しごと」を見つけさせる。や文末表現を手がかりに「つくり」に気付かせる。

（3）本時における書く活動の位置づけ

- ・「しごと」と「つくり」の文がどこに書いてあるのか自分の考えを持つために、サイドラインを引く。
- ・叙述内容をより正確に理解するために、「しごと」と「つくり」について、視写する。

（4）展開

段階	学習活動	指導上の留意点（☆ 評価）
つかむ5分	1 既習事項を想起する。 2 本時の課題を把握する。 トラックのしごととつくりをよみとろう。	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示物を使い、バス・乗用車の「しごと」と「つくり」について学習したことを想起させる。 ・本時も、「しごと」「つくり」という観点で、読み取っていくことを確認する。
深める37分	3 見通しをもつ。 （1）見通しをもつ。 ○「しごと」と「つくり」をさがす手がかりを確認しましょう。 （2）学習範囲を音読する。 4 課題解決をする。 （1）トラックの「しごと」について読み取る。 ・サイドラインを引く。 ・引いたところを確認し、視写する。 （2）トラックの「つくり」について読み取る。 ・サイドラインを引く。 ・引いたところを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「しごと」という言葉や、文末表現が手がかりとなることを確認する。 ・手がかりになる言葉に気を付けながら音読させる。 ☆「しごと」の文を見つけ、サイドラインを引いているか。（サイドライン） ・「にもつ」「はこぶ」という言葉の意味を確認し、挿絵と対応させてから、視写させる。 ・文末表現に着目させて、サイドラインを引かせる。 ☆「つくり」の文を見つけ、サイドラインを引いているか。（サイドライン） ・「うんてんせき」「にだい」の言葉の意味を確認する。 「つくり」を挿絵と対応させる。

	<p>(3) 「しごと」と「つくり」の関連性を考える。</p> <p>○どうして、このようなつくりになっているのでしょうか。</p> <p>・視写をする。</p> <p>5 課題のまとめをする。</p> <p>(1) トラックの「しごと」と「つくり」についてクイズを出し合う。</p> <p>○トラックの「しごと」と「つくり」についてクイズを出し合いましょう。</p> <p>(2) 黒板で学習したことを振り返り、学習場面を音読する。</p>	<p>・他の自動車の「つくり」とくらべて、その「つくり」の必要性や利便性に気付かせる。</p> <p>☆トラックの「しごと」と「つくり」を理解し、それを関連付けながら、発表しているか。(発言)</p> <p>☆学びあったことをもとに、トラックの「しごと」と「つくり」を説明しているか。(発言)</p> <p>・板書をもとに、トラックの「つくり」と「しごと」が関連していることをまとめる。</p>
<p>ま と め る 3 分</p>	<p>6 学習を振り返る。</p> <p>・本時の学習を振り返り、自己評価をする。</p> <p>7 次時の学習内容を知る。</p>	<p>・意欲面・技能面・内容面について記号で自己評価させる。</p> <p>・クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取っていくことを確認する。</p>

(5) 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">つくり</div> <p style="text-align: center;">ひろいにだいになっています。</p> <p style="text-align: center;">おもいにもつを</p> <p style="text-align: center;">のせるトラックには</p> <p style="text-align: center;">タイヤがたくさん</p> <p style="text-align: center;">ついています。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">しごと</div> <p style="text-align: center;">トラックは、</p> <p style="text-align: center;">にもつをはいぶ</p> <p style="text-align: center;">しごとをしています</p> <p style="text-align: center;">そのために、</p> <p style="text-align: center;">うんてんせきのほかは、</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">トラックの挿絵</p> </div>	<p style="font-size: small;">かだい</p> <p style="font-size: large;">じどう車くわん</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">トラックのしごとをつくりをよみとろう。</p> </div>
---	--	---